



学校だより

伸びゆく子

平成30年1月31日
横浜市立中沢小学校
2 月 号

この1年の成長を自信に

副校長 笹原 洋子

今年の「大寒」は数十年ぶりに最低気温が連日マイナスとなり、寒い日が続いています。1月23日（火）、4年ぶりの積雪となった日の朝、子どもたちを少しでも安全に登校させようと、いろいろな地区で、地域の皆様が雪かきをしてくださったと伺いました。中には、凍ってしまっているのを解かそうと、ご自宅から何度もお湯を運んでくださった方もいらしたとのこと。地域の皆様が子どもたちを見守ってくださる温かさに、心より感謝申し上げます。そんな中、登校してきた子どもたちは、元気いっぱい真っ白い校庭に飛び出し、雪合戦や雪だるまづくりと、めったにできない雪遊びを楽しんでいました。

1月17日に1年生で「昔遊びの会」を行い、けん玉、おはじきなどを教えていただくために、地域の方々においでいただきました。また、学習や校内環境などについての様子を見ていただく会も開催し、子どもたちと一緒に給食を食べていただきました。多くの参観者の方々から「子どもたちは熱心に授業に取り組んでいますね。」「昔と比べて、授業中、子どもたち同士が話し合う時間が多くなっているのですね。」などの感想をいただきました。また、1月23日には、ライオンズクラブの皆さんを講師にお招きし、6年生を対象に「薬物乱用防止教室」を行いました。その講師の方々からは、「とても興味をもって、いろいろ質問してくれました。」「グループごとの話し合いでは、どのグループも活発に意見を出し合ってくれました。」とのお話をいただきました。子どもたちに、しっかりと学ぶ姿勢が身についているということ、学校外の方に見ていただく機会となりました。

今年度、残すところあと2か月となりました。子どもたちは1年間の集大成の時期に入ります。その一例として、これからいくつかの行事が企画されています。4年生は2月26日に「のびゆくぼくたち 私たちの会」を開催します。そこで、10年間の成長について、一人ひとりが発表します。また、こんなことができるようになったということも、グループごとに発表します。6年生は3月1日に「卒業を慶ぶ会」を開催し、今まで取り組んできた、中沢小学校をよりよくするための「スマイルプロジェクト」などについて発表します。個別支援学級は、2月28日に、旭区内の数校が合同開催する、個別支援学級の児童による「合同学習発表会」に参加し、ダンスや合奏を発表します。それぞれに、自分たちの成長の様子を発表しようと練習に取り組んでいきます。

これらの行事ばかりではなく、日々の授業や生活でも、子どもたちがこの1年間で成長したことがわかる場面が多くみられることと思います。ぜひ、保護者の皆様からお子さんに「成長したね。」と声をかけてあげていただけたらと思います。それが子どもたちの大きな自信になるはずです。